

令和5年11月9日
国土交通省関東地方整備局

令和5年度 防災・減災対策等強化事業推進費（第2回）について

～災害の対策や防災・減災対策を推進するため緊急的に予算を配分～

国土交通省は、「防災・減災対策等強化事業推進費」の令和5年度 第2回配分として、国及び地方公共団体が実施する公共事業に対し、予算配分を決定しました。

このうち、関東地方整備局管内では、災害対策事業として河川事業2件、道路事業2件の計4件に対し、約9.1億円が配分されましたのでお知らせします。

「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策や、大雨等による災害を未然に防ぐ事前防災対策であって、用地の確保など地域等における課題が解決し事業の実施環境が新たに整った場合などに年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算です。（別添1）

○配分事業の概要

関東地方整備局管内では、別添2の『執行地区一覧表』のとおり4件の事業を推進します。事業の詳細につきましては、別添3の『個票』をご参照ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局

電話：048-601-3151（代表）

【予算関係全般】企画部 企画課 課長補佐 内藤 ゆう子（内線：3156）

【河川関係】河川部 河川計画課 課長補佐 吉池 弘晶（内線：3612）

【道路関係】道路部 道路計画第一課 課長補佐 北田 靖典（内線：4212）

制度概要

- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算（目未定経費）**。
- 本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、早期に事業効果が発揮できる箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中に配分**。

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策※



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により高上げを実施。

※「流域治水型の原形復旧」による災害復旧事業の実施に関連し、自治体が事前の復興まちづくり計画に基づき、住宅・都市機能の安全なエリアへの移転促進の対応についても活用が可能。
※盛土による災害防止に向けた総点検を踏まえた対応についても活用が可能。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）



対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所には防護柵等を設置。 ※写真は対策イメージ

事前防災対策事業

事業推進に向けた地域等の課題が解決した箇所又は新たな課題が確認され追加対策を必要とする箇所等において、早期に防災・減災効果を発揮するための対策（公共交通の安全確保を含む）

対策例①：課題解決

前年度からの継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。



対策後

対策例②：新たな課題確認

緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費によりモルタル吹付工による追加対策を実施。



対策後

対策例③：突発事象発生

緊急輸送道路脇の法面において、アンカーの変状が判明したことから、推進費によりアンカーの再設置や地山補強土工による緊急対策を実施。



対策後

速やかな再度災害防止対策、事故の再発防止の実施による**安全・安心の確保**

事業の計画的かつ効率的な実施により**早期に効果の発揮**

○執行地区一覧表

【金額単位:百万円】

【災害対策事業】

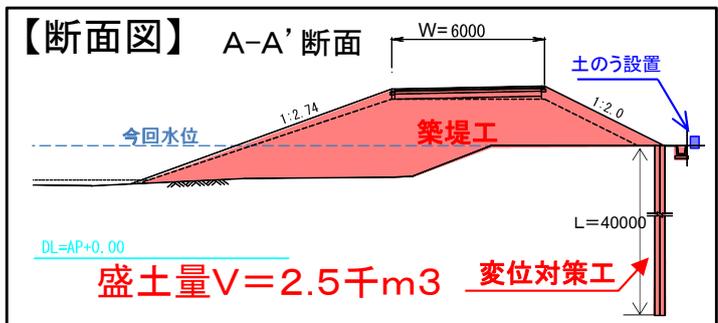
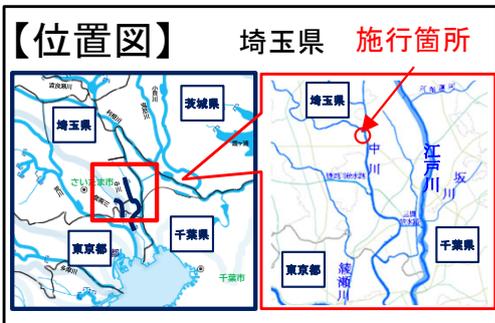
種別	事業名	事業主体名	施行地	実施計画額	
				事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水等対策					
河川(直轄)					
(1)	流域治水整備事業(利根川水系中川) <small>トネ ナカ</small>	国土交通省	埼玉県越谷市東町地先 <small>コシガヤ アズマ</small>	150.0	※150.0
(2)	河川工作物関連応急対策事業 (利根川水系中川 三郷排水機場) <small>トネ ナカ ミサト</small>	国土交通省	埼玉県三郷市新和地先 <small>ミサト シンワ</small>	300.0	※300.0
計		2件		450.0	※450.0
2. 崖崩れ・法面崩壊等対策					
道路(直轄)					
(3)	道路維持管理事業(中部横断自動車道)	国土交通省	長野県南佐久郡佐久穂町畑地先 <small>ミナミサク サクホ ハタ</small>	350.0	350.0
道路(補助)					
(4)	道路更新防災等対策事業 (主要地方道上高地公園線) <small>カミコウチ</small>	長野県	長野県松本市安曇字上高地地内 <small>アズミ アザ カミコウチ</small>	110.0	55.0
計		2件		460.0	405.0
災害対策事業 計		4件		910.0	855.0

※記載の国費は配分額であり、通常の直轄河川事業と同等に地方負担額が生じる。

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	流域治水整備事業(利根川水系中川) <small>トネ ナカ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	埼玉県越谷市東町地先 <small>コシガヤ アズマ</small>		
事業費	150,000 (千円)	国費	150,000 (千円)
内容	令和5年6月2日～3日の豪雨により、中川の水位が上昇したため水防活動をし、外水被害は生じなかったが、家屋浸水等の浸水被害が発生した。 今後の豪雨に対し、被害の軽減を図るため、推進費を活用して緊急的に中川の築堤工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和5年6月の豪雨で浸水被害が発生した地域に対して、被害軽減対策として、築堤工等を実施する



※記載の国費は配分額であり、通常の直轄河川事業と同等に地方負担額が生じる。

(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川工作物関連応急対策事業(利根川水系中川三郷排水機場) <small>トネ ナカ ミサト</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	埼玉県三郷市新和地先 <small>ミサト シンワ</small>		
事業費	300,000 (千円)	国費	300,000 (千円)
内容	令和5年6月2日～3日の豪雨による多量の塵芥により三郷排水機場のポンプ設備が目詰まりを起し、ポンプの一時的な停止が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に三郷排水機場の系統機器設備更新を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和5年6月の豪雨による被害を受けた施設に対して、再度災害防止対策として、系統機器設備更新を実施する



【機能アップ対策】

【冷却方式】
河川水を用いた二次冷却方式

【オートストレーナの役割】
河川水に混入している塵芥を除去しポンプ内部の損傷を防止する

写真① 二次オートストレーナ 【写真②③】

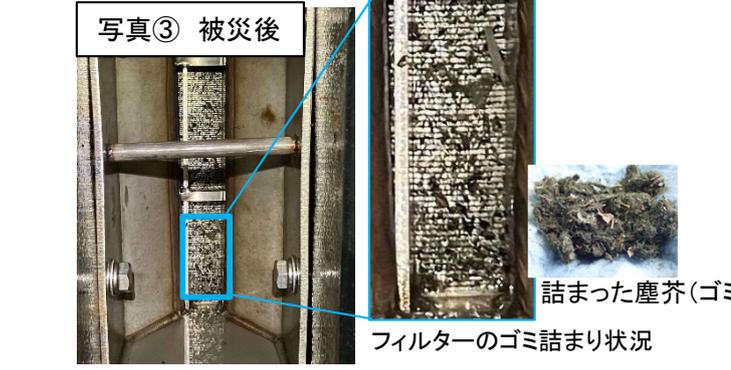
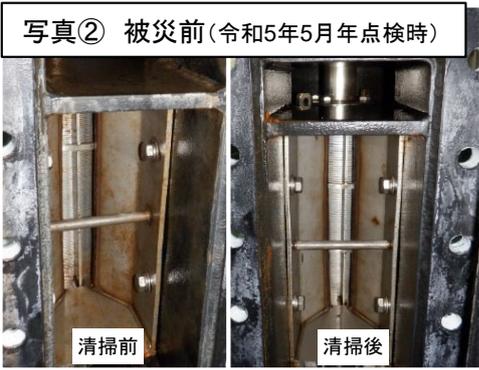
二次オートストレーナ (不具合が生じた機器)

【対応】
・既設の二次オートストレーナを塵芥処理能力が高い機種(ポンプにより強制的に塵芥を除去するタイプ)に更新し設備の機能アップを図る。

【更新】二次オートストレーナNo.1
【更新】二次オートストレーナNo.2

推進費施行区間
2系統 N=1式
・系統機器設備製作工 1式
・系統機器設備据付工 1式
・操作制御設備改良工 1式
・系統機器設備改良検討 1式

主ポンプ軸封部へ
一次オートストレーナより
冷却水・潤滑水
追加管路(Y型ストレーナ付) (応急対策実施済み)

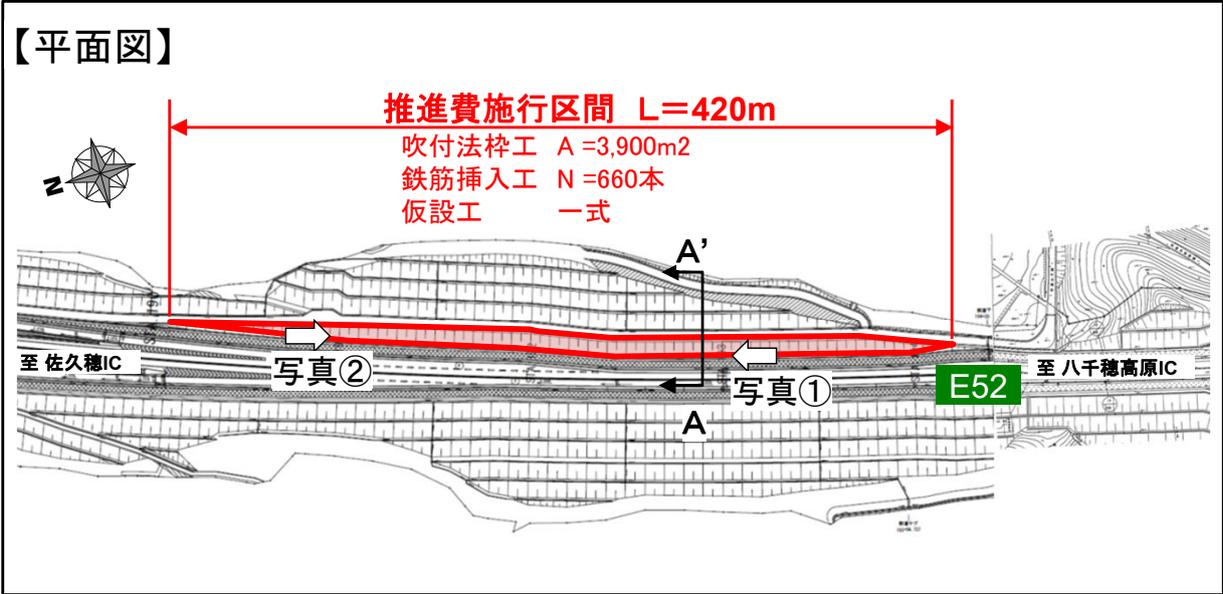
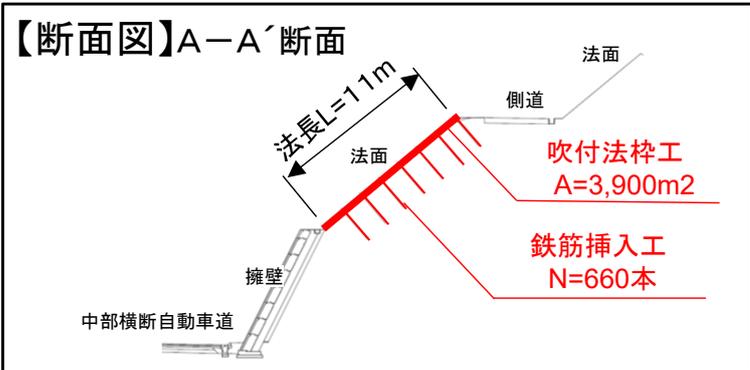


※記載の国費は配分額であり、通常の直轄河川事業と同等に地方負担額が生じる。

(3) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路維持管理事業(中部横断自動車道) <small>チュウブオウダン</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	長野県南佐久郡佐久穂町畑地先 <small>ミナミサク サクホ ハタ</small>		
事業費	350,000 (千円)	国費	350,000 (千円)
内容	令和5年5月8日に中部横断自動車道で山崩れが発生し、応急対策を行い通行を確保した。 このため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(吹付法砕工等)を行うことで再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を確保する。		

令和5年5月の山崩れが発生した箇所に対して、再度災害防止対策として、吹付法砕工等を実施する



(4) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道上高地公園線) <small>カミコウチコウエン</small>		
事業主体	長野県		
施行地	マツモト アヅミ カミコウチ 長野県松本市安曇字上高地地先		
事業費	110,000 (千円)	国費	55,000 (千円)
内容	令和5年5月29日に主要地方道上高地公園線で落石が発生し、通行規制を行った。 このため、推進費を活用して緊急的に落石対策工(落石防護柵工)を行うことで再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を確保する。		

令和5年5月の崖崩れ(落石)が発生した箇所に対して、再度災害防止対策として、落石防護柵工を実施する

